

海水核種分析結果 < 沿岸 福島第一原子力発電所 >

参考値

(データ集約 : 7/25)

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に約1.3km地点)		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時時刻	平成26年7月24日 7時20分		平成26年7月24日 5時35分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND(0.47)	-	ND(0.68)	-	40
Cs-134 (約2年)	ND(0.81)	-	ND(0.71)	-	60
Cs-137 (約30年)	0.83	0.01	ND(0.58)	-	90

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

その他の核種については評価中。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

海水核種分析結果 < 1/3 >

(データ集約：7/25)

採取場所 (地点番号)	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に 約30m地点)(T-1)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に 約1.3Km地点)(T-2-1)		/		炉規則告示濃度限度 Bq/L (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日	平成26年6月9日		平成26年6月23日		/	
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND(0.66)	-	ND(0.58)	-	/	/	40
Cs-134 (約2年)	ND(0.74)	-	ND(0.56)	-	/	/	60
Cs-137 (約30年)	ND(0.71)	-	ND(0.58)	-	/	/	90
H-3 (約12年)	ND(1.6)	-	ND(1.8)	-	/	/	60,000
全	ND(1.5)	-	ND(1.5)	-	/	/	-
全	12	-	9.7	-	/	/	-
Sr-90 (約29年)	0.050	0.00	ND(0.0095)	-	/	/	30

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

I-131, Cs-134, Cs-137, 全 については、平成26年6月10日, 24日公表。H-3については、平成26年6月13日, 27日公表。

NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

Sr-90の分析は日本分析センターにて実施。

(評価)

全 放射能, Sr-90が検出されており, 今回の事故による影響と考えられるが, Sr-90の濃度は, 告示に定める水中の濃度限度を下回る状況である。

海水核種分析結果 < 2/3 >

(データ集約 : 7/25)

採取場所 (地点番号)	福島第一 敷地沖合15km(T-5) 上層		請戸川沖合3km (T-D1) 上層		福島第一 敷地沖合3km(T-D5) 上層		炉規則告示濃度限度 Bq/L (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日	平成26年6月17日		平成26年6月17日		平成26年6月17日	
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
Cs-134 (約2年)	0.0039	0.00	0.0050	0.00	0.012	0.00	60
Cs-137 (約30年)	0.012	0.00	0.013	0.00	0.040	0.00	90
H-3 (約12年)	ND	-	ND	-	ND	-	60,000
全	-	-	-	-	-	-	-
全	ND	-	ND	-	ND	-	-
Sr-90 (約29年)	-	-	-	-	-	-	30

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値
 試料濃度が「-」とは、測定対象外を示す。
 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
 Cs-134, Cs-137については、7月18日公表。
 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。
 H-3が約0.31Bq/L, 全 が約17Bq/L。
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

(評価)

今回測定した試料からはH-3, 全 放射能は検出されなかった。

海水核種分析結果 < 3/3 >

(データ集約: 7/25)

採取場所 (地点番号)	福島第二 敷地沖合3km(T-D9) 上層						炉規則告示濃度限度 Bq/L (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日	平成26年6月17日						
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
Cs-134 (約2年)	0.0074	0.00	/	/	/	/	60
Cs-137 (約30年)	0.022	0.00	/	/	/	/	90
H-3 (約12年)	ND	-	/	/	/	/	60,000
全	-	-	/	/	/	/	-
全	ND	-	/	/	/	/	-
Sr-90 (約29年)	-	-	/	/	/	/	30

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

試料濃度が「-」とは、測定対象外を示す。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

Cs-134, Cs-137については、7月18日公表。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

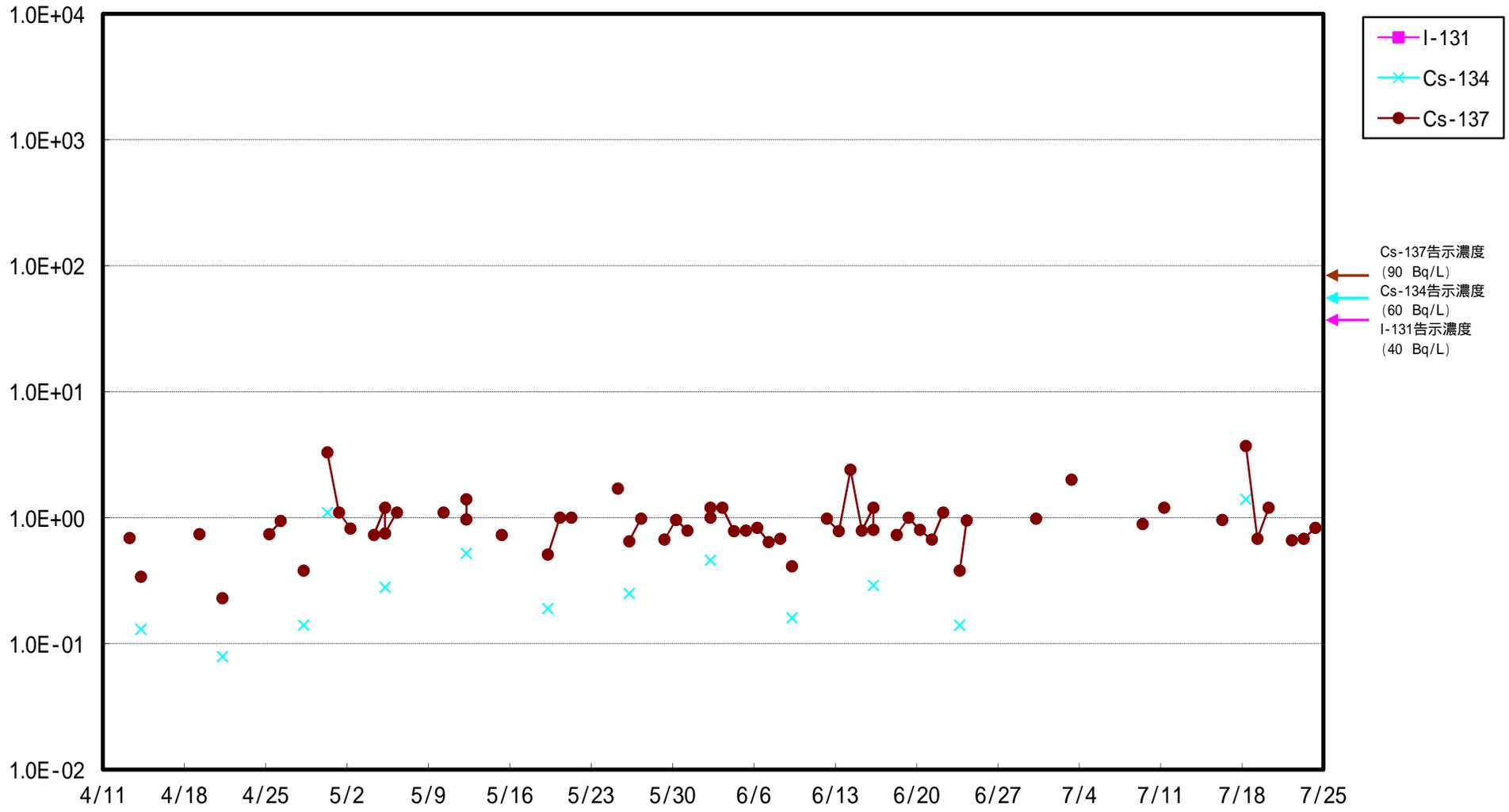
H-3が約0.31Bq/L, 全 が約17Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

(評価)

今回測定した試料からはH-3, 全 放射能は検出されなかった。

福島第一 5,6号機放水口北側 海水放射能濃度 (Bq / L)



福島第一 南放水口付近 海水放射能濃度 (Bq / L)

